

リスク回避のための注意喚起情報

一般団体・家族・グループで野外調理（BBQ、炊飯、ピザ）火を扱うアクティビティーの実施が増えてきます。

施設係員がポリエチレン製等の不織布マスクの延焼実験をしました

また、最近強い風の吹く日も多く見られます

一般・家族・グループの方々にもフィードバックし注意喚起情報を提供していきます

① 施設で火を扱う野外調理を行うグループの方々をお願い

野外炊飯等を行う際に、火から 30-40cm に顔が近づいてしまう可能性は無いとは言えません。ポリエチレン製等の不織布マスクは火の粉などで溶けて火傷の恐れがあります（画像）

溶けてしまう温度は 100℃程度になりますがより危険な不織布マスクでなく布製（できるだけ綿 100%）のマスクをお勧めします

② 風速安全基準のお知らせ

枝等落下物の危険性があるため、強風時の活動（制限）中止の基準として、

[長野県のアメダス実況\(風向・風速\) - 日本気象 tenki.jp](#)

において、原村、大泉、野辺山の平均風速が 5.0m/s を超えた場合は、

施設から都度ご利用者にお知らせ致しますのでOL、「信玄の手紙」等森林で活動するプログラムを（制限）中止する目安としてください。